

基本目標Ⅲ スポーツによる賑わいとまちづくり

推進項目

- (1) スポーツツーリズムの推進
- (2) スポーツを通じた地域コミュニティの維持・再生
- (3) ホストタウン登録におけるニュージーランドとの交流

事業の進捗状況

- ・交流人口の拡大を目的とした第13回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会（10月20日）は、昨年度同様に種目をハーフと10kmとし、北は北海道、南は九州まで全国各地から1,336名のランナーからエントリーをいただき、うち1,182名が完走した。大きな混乱や事故もなく、無事に大会を成功裏に終了した。
- ・今年の大会を開催するにあたり、初めて東北公益文科大学の学生や市内高等学校に通う一般高校生にもボランティアスタッフとしての大会協力を呼び掛け、31名から申し込みをいただいた。
- ・今年の大会では、いも煮と一緒に、文化庁の100年フードの認定を受けるとともに、昨年の日本ご当地ラーメン総選挙で優勝した「酒田のラーメン」を、フィニッシュ後にランナーへ提供した。混雑時には100名ほどの行列ができるほど人気で、つや姫おにぎりと共にランナーへ庄内の味を振る舞うことができた。
- ・「ささええるスポーツ」の担い手である「酒田市スポーツボランティア会」では、山形県縦断駅伝競走大会や酒田市スポーツフェスティバル、湊酒田つや姫ハーフマラソン大会にてボランティアの協力をいただいた（会員数 25 名／令和 6 年 9 月末）。
- ・今年初の試みとして、誰もがスポーツを楽しめる体験型のイベントとして開催した酒田市スポーツフェスティバル（7月7日）では、INPEX酒田アリーナ（酒田市国体記念体育館）と東北エプソン飯森山グラウンド（酒田市飯森山多目的グラウンド）を会場にカーリングや輪投げ、モルック大会の開催や、様々な種目の体験会を開催した。大会種目には 20 チーム 280 人、体験会には延べ 669 人の市民が参加した。
- ・コミュニティ振興会が主催する地区運動会等はコロナ禍をきっかけに、半日開催にするなど開催形態を見直して実施をしている。
- ・山形県モルック協会主催のモルック全国大会【ハチノス 2024】へ補助金を交付し、大会の開催を支援した。

現状評価

- ・湊酒田つや姫ハーフマラソン大会は、事業目的とする交流人口の拡大という点では、今年度大会の新たな試みとして、完走者の方へフィニッシュャーズタオルを用意したり、フィニッシュ後に「酒田のラーメン」を提供したりするなどが功を奏し、昨年度大会よりもエントリー数が214名増加し、全国各地へ酒田市のPRができた大会となったものと考えている。
- ・40代・50代の参加者が過半数いることや女性ランナーのエントリー数が増加したことから、働き世代のスポーツ活動の支援や女性のスポーツ参加支援という点で好評価に繋がった大会であったと考える。
- ・県外ランナーの参加が約半数（R6：43.6%）で全国的にも知名度を上げている事業であることから、施策を推進するために事業の継続が必要である。
- ・酒田市スポーツフェスティバルは、世代間交流や市全体のスポーツ機運の醸成と地域の賑わいの創出に効果のある事業であるため、今後も事業を継続していくことが必要であると考えます。
- ・モルック全国大会では、参加者64名のうち、県外参加者が39名であり、モルックの全国オープン大会として全国から参加者が集まった。今後も酒田市内で大会を開催する予定であることから大会への支援を継続していくことが必要であると考えます。

令和7年度の予算要求に向けて

- ・湊酒田つや姫ハーフマラソン大会は、コース変更や5kmの部の復活、今年度大会での反省や他大会の情報収集を行いながらより安全安心な大会運営ができるよう、来年のエントリー開始までに関係者と協議を進めていく。
- ・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会は、来年度大会も中止が決定している。
- ・コミュニティ振興会及びスポーツ振興会が主催する地区運動会等のスポーツイベントやスポーツフェスティバルについても、開催内容を検討しながら世代間交流や地域の一体感が図られるよう支援していく。
- ・「ささえる」スポーツの推進を目的に、「酒田市スポーツボランティア会」の活動の充実を図っていく。
- ・モルック全国大会について、来年度も酒田市内で開催を予定していることから今後も支援していく。

数値目標

KPI		指標値 (R6)	現状値	現状値 (R6)
	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会における交流人口 (市外・県外)		1,520 人 (R11 1,600 人)	H30 1,415 人

関連事業 (令和6年度)

No.	事業名	活動・手段指標	目標値等	予算額
1	スポーツツーリズム推進事業	湊酒田つや姫ハーフマラソン大会のエントリー者数	1,200 人	13,120 千円
<p>(事業概要)</p> <p>○市主催大会等に対し負担金を支出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第13回湊酒田つや姫ハーフマラソン大会 (10/20 1,336 人エントリー) ・みなと酒田トライアスロンおしんレース大会 (中止) <p>○スポーツボランティア会の育成</p> <p>○モルック全国大会に対し補助金を交付する。</p>				
2	スポーツによる地域コミュニティ活性化事業	イベントの参加者数	500 人	500 千円
<p>(事業概要)</p> <p>○スポーツ活動を通じて市民による地域コミュニティ活性化を図るため、スポーツフェスティバル、駅伝競走大会といった市民参加型のスポーツイベントを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツフェスティバル (7/7 延べ949 人参加) ・駅伝競走大会 (11/10 開催に向けて準備中) 				